



Net

水田にアイガモ放つ

伊豆の国児童が農業体験

伊豆の国市江間地域「江間みのり会」は18日、地元の長岡北小の児童と協力し、同市北江間の水田でアイガモを活用した米作りを開始した。同校の児童8人が同会のメンバーと共に田の中に入り、アイガモのひな31匹を放った。参加した杉山日



アイガモのひなを水田に放つ児童＝伊豆の国市

奏さんと対馬蓮太君（共に5年）は「アイガモはとても柔らかくてかわいかった」「米とアイガモを元気に育てたい」と話した。同会は本年度、食育体験事業として地域の遊休農地約2200平方メートルで、うるち米ともち米の無農薬栽培に取り組んでいる。児童は出穂期まで、定期的アイガモの世話などに参加する予定。

奏さんと対馬蓮太君（共に5年）は「アイガモはとても柔らかくてかわいかった」「米とアイガモを元気に育てたい」と話した。同会は本年度、食育体験事業として地域の遊休農地約2200平方メートルで、うるち米ともち米の無農薬栽培に取り組んでいる。児童は出穂期まで、定期的アイガモの世話などに参加する予定。

2012年6月19日朝刊 東部版

① () にことばを入れましょう。

水田にアイガモを放つと、() が雑草や害虫を食べ、アイガモの排泄物が () の養分になる。

②写真の子どもたちが言っていることばを想像して□に書きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 理科)